2010年度（第50回）九州支部研究報告会
目　　次（構造系）

【材料・施工Ａ室】（１題１２分：発表９分，質疑３分）工学部共通棟３階302教室

▶９：２０～１０：２０――――――――――――――司会：大谷俊浩，副司会：松井　弘

101　暑中期に打設される重要構造物マスコンクリートに関する研究　その２　長期強度　○松本侑也（九州大学）　小山智幸・小山田英弘　原田志津男・伊藤是清・陶山裕樹　（　1）

102　暑中期に打設される重要構造物マスコンクリートに関する研究　その３　中性化性状　○小山智幸（九州大学）　小山田英弘・原田志津男　伊藤是清・陶山裕樹・松本侑也　（　5）

103　暑中コンクリート工事における品質管理に関する研究　実大柱試験体による検討３（長期強度および耐久性）　○原田志津男（都城工業高等専門学校）　小山智幸・小山田英弘・伊藤是清　陶山裕樹　（　9）

104　打設時のコンクリート温度が35℃を超えるコンクリートの品質管理に関する考察　○船本憲治（九州電力）　（13）

105　空間補間法（IDW）および領域気象モデル（WRF）を用いた風況推定に関する基礎的研究　―飛来塩分量推測を目的として―　○当真嗣竜（琉球大学）　東條良太・山田義智・湯浅　昇　富山　潤　（17）

▶１０：３０～１１：４２――――――――――――――司会：小山智幸，副司会：松本侑也

106　フライアッシュ外割コンクリートの各種環境下における耐久性に関する研究　その１．弱酸性の硫酸環境における長期曝露実験１　○伊藤是清（東海大学）　小山智幸・原田志津男・松藤泰典　（21）

107　硫酸侵食を受けるコンクリートの劣化予測に関する研究（その６．中性化深さに与える高水セメント比の影響）　○大谷俊浩（大分大学）　松井　弘・永野敬喜・佐藤嘉昭　秋吉善忠　（25）

108　硫酸侵食を受けるコンクリートの劣化予測に関する研究（その７．高炉スラグ置換率を考慮した劣化予測式の検討）　○松井　弘（大分大学）　永野敬喜・佐藤嘉昭・大谷俊浩　秋吉善忠　（29）

109　硫酸侵食を受けるコンクリート構造物の補修材料に関する研究（その５．別府明礬温泉における曝露４年の結果）　○永野敬喜（大分大学）　松井　弘・秋吉善忠・佐藤嘉昭　大谷俊浩　（33）

110　副産物系粉体外割混合によるASR抑制機構に関する研究　その１　二種類の混和材を使用したモルタルでの検証　○西本智雄（北九州市立大学）　高巣幸二・石山貴英・松藤泰典　（37）

111　副産物系粉体外割混合によるASR抑制機構に関する研究　その２　二種類の混和材を使用したコンクリートでの検証　○今井宏宣（北九州市立大学）　高巣幸二・松藤泰典・石山貴英　西本智雄　（41）

（１１：５０～１２：３０）　九州支部材料・施工委員会　工学部共通棟３階３０２教室
（１２：５０～１３：２０）　九州支部研究者集会　建築学科棟２階０１教室

▶１３：４０～１４：４０――――――――――――――司会：浦野登志雄，副司会：伊藤七恵

112　エコセメントとフライアッシュを混合した再生骨材コンクリートの諸特性に関する研究　その３　高強度および普通強度域における諸特性　○田中秀明（北九州市立大学）　高巣幸二・松尾一輝・松藤泰典　（45）